

半 布 里

=学校の教育目標=
美しい心を持ち 自ら考え
たくましく 実践する子

体罰禁止の徹底に取り組んでいます

校長 堀部 千治

春寒の候、保護者の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃から、本校の教育方針に深い御理解をいただきますとともに、教育活動に御協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、新聞・テレビなどの各種報道機関によって、大阪市内の高校で部活の顧問による「体罰」が繰り返され、前途ある高校生が自らの命を絶つという、誠に痛ましく、決して許すべからざる事案が報道されております。生徒が受けた身体的な苦痛、精神的な苦痛を想像すると言葉もありません。亡くなられた方の御冥福を心からお祈り申し上げたいと思います。

本校では、「自慢できる自分・学級・学校づくり」を目指して、教職員が一丸となり、家庭や地域と連携して、児童の育成に取り組んでおります。しかし、この度、同じ教育の場で行われたことが要因となって、生徒の尊い命が失われた事実を重く受け止め、本校の教職員一人ひとりも、改めて襟を正し、今後も「体罰は決して許されない行為である」という共通の認識をもって、児童の指導に当たるよう、決意を新たにしているところです。

なお、本校におきましては、文部科学省の「体罰禁止の徹底及び体罰に係る実態把握について(依頼)」(1月23日付)を受け、早急に以下のような対応を取りました。

- 1 全教職員を対象に「体罰根絶のためのセルフチェック」を行い、次の内容を再確認した。

体罰防止のために

1. 体罰はいかなる理由があっても絶対に行ってはならない行為であり、地方公務員法に基づく懲戒処分の対象となることを再確認する。
2. 機を捉えて自分自身の人権感覚や指導方法について見直し、教師としての専門性や指導力を高めるよう自己研鑽に努める。
3. 児童生徒の指導上の問題を一人で抱え込まず、組織で対応できる校内体制を整備する。

- 2 全校集会を開き、校長が、楽しく安心して登校できる学校作りに努めることを児童に伝えた。



12月に行ったアンケート結果から、富加小のみなさんは、勉強や運動をがんばっています。自分や友達の命を大切にしています。

先生たちも、みなさんが楽しく安心して登校できるようにがんばりますが、先生にお願いしたいことがあったり、叱られて悩んだりしたときは、学校のどの先生でもいいので、相談してください。友達が困っているときも知らせてください。

H25.2.4

保護者の皆様へお願い



保護者の皆様におかれましては、「いじめ」の早期発見・早期対応について、お願いしましたのと同様に、御家庭でのお子様の様子を注意して見ていただき、お気づきの点があれば、遠慮なく、一番相談しやすい教職員に声をおかけください。なお、現在、「体罰」に関わって、何か気になるようなことがありましたら、早急にお知らせいただきますようお願い申し上げます。